

間伐材を活用した ハーフログシート

雑草防止・法面保護工法

**特
長**

ハーフログシートは、間伐材を活用して製品化された法面保護工用の商品です。
小径木の消費を拡大し、自然界への還元が図れる為、環境への負荷を軽減します。
ハーフログシートは浸食防止効果・防草効果に優れていますので、道路の維持管理の
手間を軽減します。又、景観性に優れ周辺環境にも調和します。
透水性を有するシートの採用により、湧水箇所の排水を妨げずに土壌の流出を防止します。

< 複合シートの物性 >

項目	規格	
重量 (g/m ²)	380	
厚さ (mm)	2.5	
規格	900 × 1100	
引張強度 (N / 5 cm)	縦	400
	横	450
引張伸度 (%)	縦	50
	横	50
遮光率 (%)	100	
色 (表 / 裏)	深緑 / 黒	



路面

ガードレール

路肩部挿筋
D=13、L=600

盛土法面施工断面図

ハーフログシート

法面部挿筋
D=13、L=400

人工芝

- ・ 上端は木材の1本分を路肩に設置する。
- ・ 位置決め後、上部の挿筋で仮止めを行う。
- ・ A、Bタイプを交互に横方向へ施行する。
- ・ 曲がりや弛みを修整して下部挿筋を打ち込む。
- ・ 上部の挿筋を最後まで打ち込み仕上げる。

シート部分はポリエステル長繊維の不織布で、複合構造により引裂き強度に優れています。
紫外線による劣化を受け、強度が低下します。(10年で50%低下) 状況により変動
焼却の際には有毒ガスの発生はありません。